



PLIA
CURL

ADOR

A Double Original Reaction

PROCESS プロセス

- 01 カウンセリング
- 02 プレシャンプー
- 03 アドール ベース塗布
- 04 ワインディング
- 05 アドール H1 or F1 or HD1塗布
- 06 中間水洗
※シャンプー台でしっかりと行ってください。
- 07 アドール 1/2塗布
- 08 ロッドアウト・プレーンリンス
- 09 アドール 2/2塗布
※シャンプー台で行います。
- 10 プレーンリンス・トリートメント
- 11 仕上げ

アドール H1 (硬毛・普通毛用)
アドール F1 (軟毛・ダメージ毛用)
アドール HD1 (ハイダメージ毛用) 選定

■髪質やダメージの状態に合わせて選定を行ってください。(対応表参照)

アドール ベース塗布のポイント

■ベース巻きが基本です。
 ■アザインするところにムラなく塗布します。
 使用量：アドール H1、F1、HD1に対して3分の1以下
 ※ダメージの多い毛髪以外はベースで対応いただけます。(対応表参照)

ロッド選定のポイント

■イメージ通りのロッドを選定してください。
 (通常よりも1つ大きめのロッドがおおすすめです。)

プロセスタイムのポイント

■必ず5分以内で
 チェックしてください。

中間水洗のポイント

■中間水洗をしないとイメージ通りのカール形状にならないことがあります。
 ■アドール 1/2の効果下がりますので、中間酸リンスを使用しないでください。

アドール 1/2塗布のポイント

■アドール1液の同量を、ムラなく塗布してください。
 (まんべんなく塗布するために、1往復半してください)
 ■必ず2層付けしてください。[目安：10分+5分]
 ■放置時間15分

アドール 2/2塗布のポイント

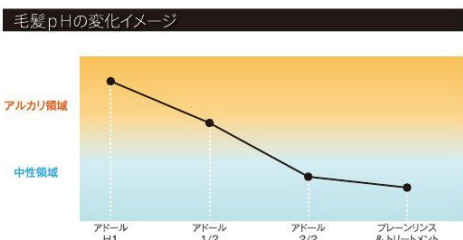
■はじめに毛髪の水分をしっかりとってください。
 ■専用ポンプフォーマーでアザイン部分にムラなく塗布し、1~2分よくもみこんでから水洗します。

使用量の目安	ショート	ミディアム	ロング
	8プッシュ	15プッシュ	20プッシュ

(専用ポンプフォーマー) 1プッシュ=約1ml

対応表

	0	1	2	3	4	5
	健康毛~ 軽損傷毛 (ノンカラー)	中損傷毛	強損傷毛	重損傷毛	超損傷毛	
硬毛~普通毛		H1		F1		HD1
軟毛			F1			HD1
ベース						



髪の毛の重みに負けない 弾力・やわらかカール!

それは、アドール独自の『アルカリブロム』採用だから!

アドールなら...

髪の毛の重みに
負けない
根元&中間にGood!

キレイな髪が
つづく
続けられる!

ロッドに対して
イメージ通り
シンプル!

均質にカールをつくり、髪の内側からしっかり定着する

カール形状だけでなく毛髪をキレイに保つ秘訣は、
 アルカリブロムを採用した2ステップ定着。
 2液をゆるやかに髪の内側まで浸透させることで、
 しっかりカールをつくる・保つことができ、さらに残臭を低減できます。
 進化を続けるプライアからのご提案「アドール」で、
 髪の毛の重みに負けないイメージ通りのシンプルカール体験を!

MECHANISM メカニズム

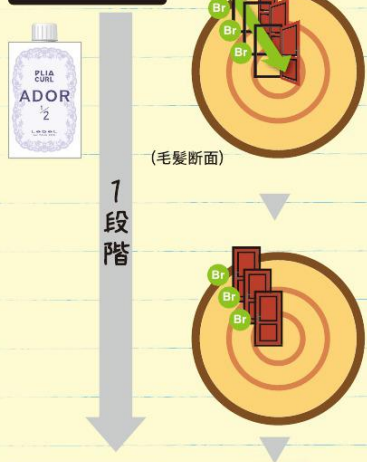
※図はイメージです

2液は、アルカリブロムで内側からキレイなカール!

カール定着成分のブロム(臭素酸ナトリウム)は、pHが酸性状態にあると作用パワーが強まるため、一般的に酸性で使用されず(酸性ブロム)。ところが研究の結果、必ずしも酸性ブロムがカール定着に有効とは限らないことがわかりました。そこでアドールは、「アルカリブロム」に着目した2ステップ定着を採用!これによって、毛髪表面ばかりでなく内側からのカール定着が可能に。この考え方は、プライアの「アクアブレイス処方(浸透圧調整)」を応用した発見です!

ポイントは、2段階のゆるやかな定着!

アドール 1/2



- 毛髪への作用スピードがゆるやかなアルカリブロムは、毛髪内部まで浸透することができます。

一方、酸性ブロムだと...

酸性ブロムは作用が活発なため、塗布と同時にキューティクル付近で作用してしまい、その結果毛髪内部まで浸透しにくくなります。



- アルカリブロムが毛髪全体に浸透・作用して、内側からしっかりカールを定着します。
- 同時に、臭いの元になるカール形成成分を追い出します。

アドール 2/2



- 最後にカール定着のひと押しのため、低濃度の酸性ブロムがキューティクルを定着、さらに毛髪のpHを中性に戻しながらひきしめます。
- カキタンニン & 混合植物エキス*が、さらに残量を低減します。

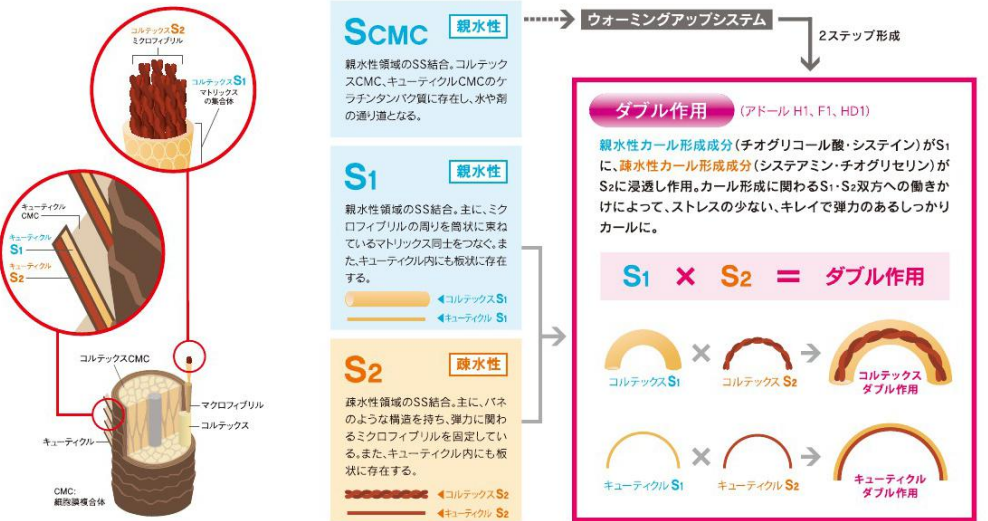
*シヨウガ根エキス、シヨウウエキス、シャクヤク根エキス、センキュウエキス、トウキ根エキス

ブロム(臭素酸ナトリウム)の毛髪への浸透作用実験

1液作用後に青色染料を浸透させた人毛(白髪)に、アルカリブロムと酸性ブロムの2液を浸透させた結果
※ブロムが浸透し作用すると青色染料が薄くなります。



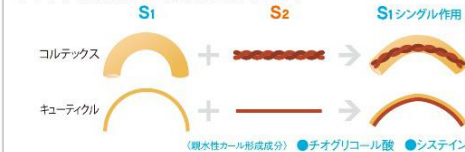
カール形成に関わるSS結合と『ダブル作用』



シングル作用の場合...

親水性カール形成成分によるシングル作用

主にS1のみへ作用するので、曲がったS1とまっすぐなS2が混在している状態。S2の、バネのようにまっすぐに戻ろうとする力によって、カールがダレやすく、弾力感や自然な動きが出にくい。



疎水性カール形成成分によるシングル作用

主にS2のみへ作用するので、まっすぐなS1と曲がったS2が混在している状態。S1のまっすぐに戻ろうとする力によって、カールの形成力が弱まりやすい。



※アドール1/2のアルカリ成分にはセスキ炭酸ナトリウムが配合されています。セスキ炭酸ナトリウムはpHは高い(アルカリ性)もののアルカリ度が低く、髪にマイルドな成分です。一般的には入浴剤や、環境にやさしいナチュラル洗浄成分として利用されています。

LINE UP フライア シリーズ ラインナップ

■1液は、“4種ミックス”が鍵！イオン性応用の2つの『ダブル作用』

カール形成成分には、プラスイオン(アミノ基)を持つものと、持たないものがあります。プラスイオンを持つ**システイン・システアミン**は、1液塗布時にマイナスに帯電している毛髪表面に吸着するため、主にキューティクル付近で作用します。一方、プラスイオンを持たない**チオグリコール酸・チオグリセリン**は毛髪表面に吸着せず内部まで浸透して作用します。このようにイオン性を応用して4種のカール形成成分をミックスすることで、キューティクルとコルテックスをそれぞれダブル作用し、毛髪全体にきれいなカールを形成します。

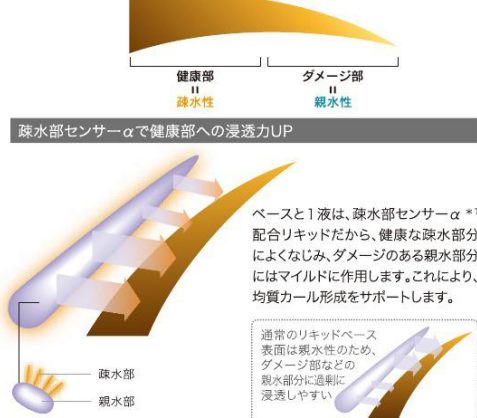


カール形成成分の浸透実験
 人毛(白髪)に4種のカール形成成分をそれぞれ作用させた後、青色染料を浸透させた結果
 ※カール形成成分が作用した部位が青色に染まります。



■ベース × 1液による均質カール形成サポート

■毛髪の状態



ウォーミングアップシステムが「かかりムラ」を防ぐ

ベースに配合されたカールサポート成分(チオグリコール酸、アセチルシステイン)が、S_{CMC}付近にスタンバイすることで、1液の浸透をコントロールし、均質なカール形成をサポートします。また、毛髪補修成分(モイスチュアGG*2とCMCカクテル*3)がダメージ部をプロテクトします。



◆モイスチュアGGは、保湿力の非常に高い成分です。アフリカに生息し、「復活の水」と呼ばれるミロトタムヌスという植物も同様の成分を持ち、乾季に乾燥してしまっても雨が降ると青々とした緑の葉に戻ることができます。

*1 PPG-10メチルグルコース *2 グリセリルグルコシド
 *3 <擬似セラミド>ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)、<コレステロール誘導体>コレステロール(羊毛)、<分岐脂肪酸誘導体>クオタニウム-33

カール(コスメ) & ウェーブ

PLIA CURL ADOR フライア カール アドール 髪の重みに負けない、弾力・やわらかカール



フライア カール 毛先まで指通りの良い、クリッとカール



フライア 狙いたいスタイルに合わせてシンプルに選べるカール&ウェーブシリーズ



ストレート

フライア スウィーク 「やわらか、軽い、動く」デザイン発想のコスメ系ストレート



フライア リラクサー すっきり伸びて、芯までしなやか。毛先までやわらかいスーパーナチュラルストレート



* フライア リラクサー・フライア スウィーク共通

Lebel

ALL YOUR OWN



ISO 14001
認証番号:0772695

このカタログは環境に配慮した紙ならびに大豆インクを使用しています。
このカタログ掲載の写真、記事等の無断複写・複製・転載を禁じます。
ルベル製品はヘアサロンのアドバイスのもとご使用いただくヘアプロダクツです。
YY-LP-PLCA-P-1209

ルベル / www.lebel.co.jp
タカラベルモント株式会社

お問合せフリーダイヤル 0120-00-2831 受付時間 / 10:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝休)
